

(佐藤先生)

授業科目名	担当教員名	授業実施日	※
学問の面白さを知る	天野政千代	5月 ²⁰ 日(火)	
学生番号	学部・学科	学年	氏名
07080002-2	医・医	1年	赤坂茉莉子

「中世ヨーロッパの修道院文化 古書はどのようにして現存するか伝えられたか」
印刷技術の発達した現代では、1つの原書から何千、何万と
いうコピーを短時間で作る事が可能であるの？ 一冊の本を
後世に残す事はそれ程難しくはない。しかし、持ち出しコピー機などはない
時代では同じ本を作る手段は人の手。一字一句写していか
ない。当然、写し間違いが起るし、また何らかの思惑が
意図的に元の文とは異なる様に写す事もある。その上
に、紙生起済が同じなのに他とは異なる特徴をもった本が複数
作られ、現代に残るといふのは、どこか生物の進化の様子に似ている。
そこで、偶然であれ意図的であれ生きた相違点は、それを分析することで当時の
時代背景を知る手がかりとなる。人の手作業の結果が、今の世で立派に
学問として成り立つという事は、考えれば非常に興味深いことだと思ふ。
二世紀「B」は「d」と書いていたという。そんな文字一つ一つ
その写本の書かれた時代を伝えられる。電子本も良いが、紙
本は、アタロクは本は必ず何らかの物に人の手を介しているとい
うだけ、はかりしれど、程大に価値を秘めているのではない。
ないはずだ。